

2018.5. 9 <計1枚>

京都大学記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

**第12回「立命館白川静記念東洋文字文化賞」
表彰式および記念講演会 開催**

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所(以下、本研究所)は、第12回「立命館白川静記念東洋文字文化賞」(略称「立命館白川静賞」、以下、本賞)の表彰式を実施いたします。

本賞は、2005年の本研究所設立後、故・白川静立命館大学名誉教授の功績を顕彰するとともに、東洋文字文化などの分野における有為な人材を奨励支援するために、功績のある個人または団体の業績を表彰することを目的として2006年に制定されました。

このたび、本賞の選考を行い、以下のとおり、優秀賞2名を選出いたしました。今回は、受賞された奈良大学の上野誠教授、大阪大学の松井太教授にそれぞれの研究分野における東洋文字文化について、ご講演いただきます。

また、第1回「立命館白川静賞」(2006年6月)の受賞者である、高麗大学の沈慶昊教授を韓国よりお招きし、記念講演会を行います。

記

【受賞詳細】**●立命館白川静記念東洋文字文化賞優秀賞(副賞金額30万円)**

上野 誠 氏(奈良大学 文学部 教授)

対象業績:『万葉集から古代を読みとく』ほか

松井 太 氏(大阪大学 大学院文学研究科 教授)

対象業績:『敦煌石窟多言語資料集成』ほか

【第12回「白川静記念東洋文字文化賞」表彰式】

日時 : 2018年5月26日(土) 14:00~16:30

会場 : 立命館大学衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館 カンファレンスルーム

次第 : 挨拶・賞状授与 杉橋隆夫(白川静記念東洋文字文化研究所 所長)
講評 加地伸行(白川静記念東洋文字文化研究所 研究顧問)
受賞挨拶・講演 上野誠氏「ある万葉学徒の迷い—立命館白川賞を拝して—」
受賞挨拶・講演 松井太氏「敦煌石窟の多言語銘文からみる東アジア文化交流」
記念講演 沈慶昊氏(韓国・高麗大学校教授、第1回白川賞受賞者)

【関連企画】

白川静記念東洋文字文化研究所 白川静博士没後十年企画

第8回「文字講話」特別上映会 第8話「国家と社会」

日時 : 2018年5月26日(土) 11:00~13:00

会場 : 立命館大学衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館 シアタールーム(定員40名)

内容 : 白川静博士が1999年から2004年にわたって行われた連続講演「文字講話」の映像を上映します。博士の肉声と映像による講演をご覧ください。

※いずれも参加費無料、事前申し込み不要です。どなたでもご参加いただけます。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学研究部 衣笠リサーチオフィス 担当:安川、井口

TEL.075-465-8225